



誹謗中傷等の違法・有害情報への対策に関する WGの開催状況

2023年4月13日
事務局

- 前回（3/9 第42回）の親会以降、第4回及び第5回WGを開催し、学校教育現場での誹謗中傷等の実態や削除請求権の法技術的な検討についてヒアリングを行うとともに、削除請求権の検討の事情やプラットフォーム事業者の責務等に関する報告・発表、検討アジェンダ全体に係る自由討議を行った。
- WGにおいては、多岐にわたる意見（参考資料3及び参考資料4参照）があるが、親会から提示した論点（①プラットフォーム事業者によるコンテンツモデレーションの透明性・アカウントビリティ確保のあり方、②違法・有害情報の流通を実効的に抑止する観点からのプラットフォーム事業者が果たすべき役割のあり方）に基づく個別検討事項への意見に加え、例えば以下の意見があった。
 - ① 掲示板サイト等も対象に含めて検討するべきではないか
 - ② 権利侵害情報とその他の法令違反情報を含む違法情報を対象とするべきではないか
 - ③ DM機能による被害への対応についても議論を深めるべきではないか

第1回 令和4年12月26日（月）

- 事務局説明：誹謗中傷等対策WGにおける検討の進め方について、意見募集案について
- 自由討議

第2回 令和5年2月21日（火）

- 事務局説明：意見募集を踏まえた検討アジェンダ案について
- 関係者ヒアリング：一般社団法人 日本音楽事業者協会、一般社団法人 日本音楽制作者連盟、UUUM株式会社、公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

第3回 令和5年3月3日（金）

- 関係者ヒアリング：ヤフー株式会社、LINE株式会社、Google LLC、Meta Platforms, Inc.、Twitter, Inc.、一般社団法人 セーフインターネット協会、一般社団法人 ソーシャルメディア利用環境整備機構

第4回 令和5年3月28日（火）

- 有識者ヒアリング：
兵庫県立大学環境人間学部 竹内和雄教授
京都大学法学部・法学研究科 橋本佳幸教授
東京大学大学院法学政治学研究科 森田宏樹教授
- 自由討議

第5回 令和5年4月7日（金）

- 事務局説明：検討アジェンダ3-2(1)の「削除請求権」が必要とされる事情について
- 構成員発表：水谷構成員、伊藤構成員
- 自由討議

※第6回以降、論点骨子、とりまとめ案について議論の予定。